



タイには毎年陰暦12月の満月の夜に各地で行われる伝統行事がある。
それはロイクラトンと呼ばれ、水の精霊に感謝をささげる祭りである。
今年は、11月17日となり、この夜、出かけた。
川辺では花で飾られた灯籠が次々と流され、ロウソクの火がはるか遠くに消えてゆく。
また、見上げれば無数の光が夜空に広がる。
コムロイ（ランタンの熱気球）を空に放つのもこの日である。
その光が、次々と舞い上がり、空をおおい、満月に寄り添いながら漂う。
この夜、幻想の世界に酔いしれる。